

# 可児市教育基本計画（案）

## 【概要版】

可児市教育委員会

### 策定にあたって

#### 1 策定の趣旨

可児市ではこれまで、長期計画としては可児市総合計画に基づいて、短期計画としては毎年度教育委員会が決定する方針と重点に基づいて各施策を実施してきました。また、家庭・地域・学校が協力して子どもを育てる市民運動「E d u c e 9（エデュースナイン）」を進めてきました。さらに、子どもの読書活動推進計画、生涯学習まちづくり計画など分野ごとの個別計画を策定して事業を展開しています。

教育の目的を実現するためには、教育施策の基本方向や長期的視野に立った具体的な取組を体系的に位置づけ、各事業を総合的・計画的に推進することが重要です。このため、可児市総合計画の教育分野をさらに具体化し、中長期的かつ総合的な展望に立って計画的に教育課題の解決を図るため、今後の可児市の教育の指針として「可児市教育基本計画」を策定しました。

#### 2 計画の位置づけ

本計画は、可児市の教育施策を総合的かつ計画的に推進するため、可児市の教育が目指す基本的な方向や今後推進すべき具体的施策を明らかにするものであり、教育基本法第17条第2項の規定に基づく、可児市教育振興基本計画としても位置づけられるものです。

教育基本法（抄）

（教育振興基本計画）

第17条 政府は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

2 地方公共団体は、前項の計画を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。

### 3 計画の期間

本計画は、基本理念、基本的視点及び基本目標からなる「基本構想」と、具体的な施策を定める「基本計画各論」で構成しています。このうち基本構想の期間は平成23年度から平成32年度までの10年間とし、基本計画各論は平成23年度から平成27年度までの前期計画を定めています。なお、計画期間中であっても、様々な状況の変化により見直しの必要性が生じた場合は、適宜、計画の見直しを行っていくこととします。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
基本構想	基本構想									
基本計画各論	前期計画					後期計画				
					見直し					改訂

### 4 計画の策定体制

本計画は、「可児市教育基本計画策定委員会」が中心となり、庁内の検討機関である「可児市教育基本計画検討委員会」において協議を重ね、策定しました。

本計画の策定にあたっては、無作為抽出した16歳以上の市民3,000人、市立小学校5年生及び中学校2年生、市公民館利用者を対象に実施した可児市の教育に関するアンケート調査、各種団体へのヒアリング調査、地域懇談会での意見聴取を通じ、広く市民、地域の意見の反映に努めました。

また、市民意識調査、全国学力・学習状況調査などの結果も活用しました。

# 基本構想

## 1 計画の基本理念

---

ともに学び、ともに育み、だれもが輝くまち・可児

～ みんなで取り組む ひとづくり まちづくり ふるさとづくり～

### 【基本理念に込めた思い】

子ども自身が自ら学ぶ力を伸ばし、たくさんの仲間と「ともに学ぶ」学校や地域をつくります。さらに、家庭や地域、学校や職場などが、それぞれの役割を果たしながら力を合わせて、可児市で育つすべての子どもたちを「ともに育む」ことを目指します。

また、市民が生涯学習を通じて自分の生きがい、健康、仲間づくりを積極的に行い、「ともに学ぶ」ことで、だれもが生き生きと輝くまちをつくります。

このような「だれもが輝くまち・可児」をつくるため、すべての市民の参画で「ひとづくり」「まちづくり」そして地域に誇りと愛着を持てるよう「ふるさとづくり」を進めます。

## 2 計画の基本的視点

---

基本理念を実現するために、本計画全体で大切にすべての分野に共通する考え方として、次の3つの視点を持って、各施策に取り組めます。

- (1) 市民みんなで取り組む視点
- (2) 一人一人を大切にす視点
- (3) 「ふるさと」への誇りと愛着を育む視点

## 3 計画の基本目標

---

基本理念を実現するために、次のとおり5つの基本目標を掲げます。

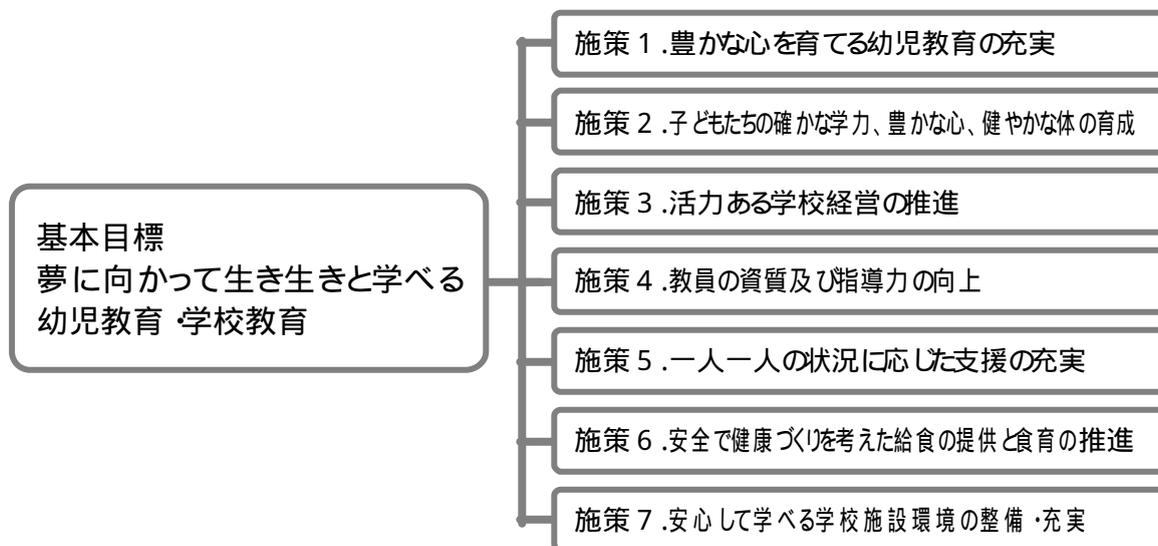
基本目標	夢に向かって生き生きと学べる幼児教育・学校教育
基本目標	あたたかさとしさを持つ家庭づくり・地域づくり
基本目標	市民の意欲と能力を伸ばし、生かす生涯学習
基本目標	健康、生きがい、人とのつながりをつくるスポーツ活動
基本目標	文化・芸術の創造と歴史の継承

# 基本計画各論

## 基本目標 夢に向かって生き生きと学べる幼児教育・学校教育

幼児教育・学校教育の目標が達成されるよう、教育を受ける子どもたちの心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行われなければなりません。また、この場合において、教育を受ける子どもたちが、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければなりません。子どもたちが自立して社会で生き、豊かな人生を送ることができるよう、その発達段階ごとの課題に対応しながら、基本的な生活習慣の習得や社会性の獲得をはじめとして、社会で生きていくための基礎となる、知・徳・体のバランスのとれた力を育てます。このような力をすべての子どもに養うため、一人一人の状況に応じた支援をするとともに、学習内容、教育環境、教育条件の質の向上を図り、だれもが安心して子どもを学校に通わせ、優れた教員のもとで教育を受けることができるよう、基本目標 では、今後5年間で次の7施策を行います。

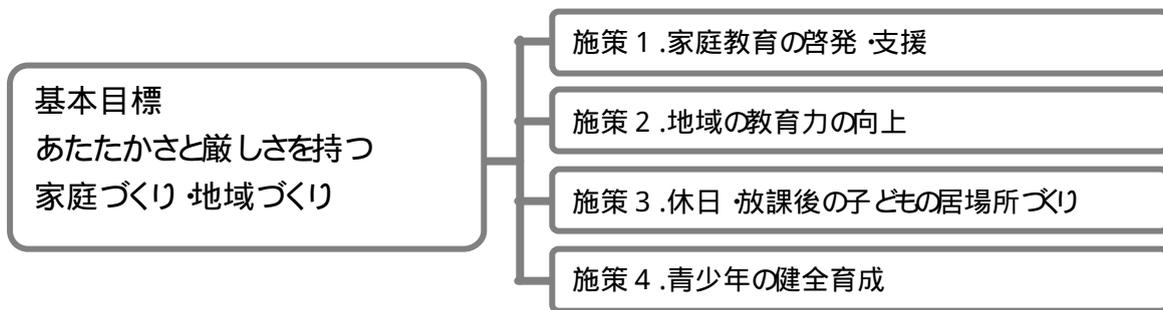
### 【施策の体系】



## 基本目標 あたたかさと厳しさを持つ家庭づくり・地域づくり

近年、全国的に家庭や地域の教育力の低下などが指摘される一方で、地域の人々が積極的に学校の活動に協力しようとする動きが出てきています。可児市においては、市民運動 Educ9 を中心としてこの動きが活発です。この、“社会全体で子どもの教育に取り組む活動”をさらに充実し、地域の自発的な意思を尊重しながら、家庭・地域・学校が一体となって子どもを育てるため、基本目標 では、今後5年間で次の4施策に取り組めます。

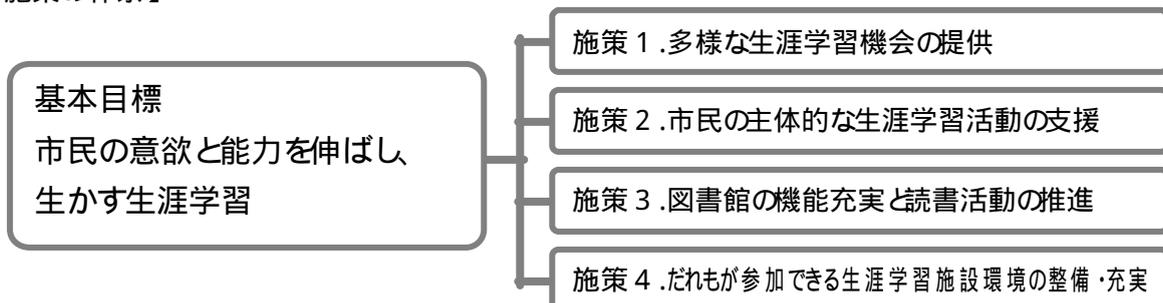
### 【施策の体系】



## 基本目標 市民の意欲と能力を伸ばし、生かす生涯学習

一人一人が個人として自立し、常にその能力を磨きながら、健康で充実した人生を実現できるよう、だれもが生涯にわたって学び、楽しみ、その成果を生かして社会貢献や新たな挑戦ができる仕組みづくりを社会全体で進めます。学習者が身近な場所で、そのニーズに応じた学習機会を得ることができるよう、様々な講座を設け、生涯学習施設を整備するとともに、市民が主体的に学習活動に取り組み、その成果を社会に還元することができるよう支援します。また、図書館が市民にとって身近でだれもが利用しやすい施設となるようサービスを向上します。基本目標 では、今後5年間で次の4施策に取り組めます。

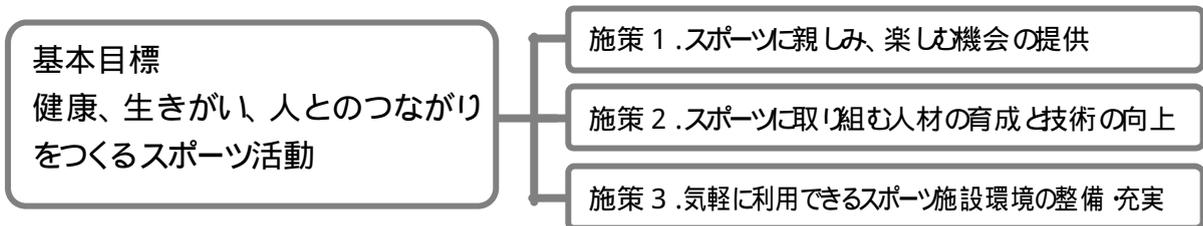
### 【施策の体系】



## 基本目標 健康、生きがい、人とのつながりをつくるスポーツ活動

スポーツ活動は、健康づくり・体力づくりとともにフェアプレイ精神を培うなど、心身の健全な発達・発育に重要な役割を果たすものです。市民だれもが生涯を通じていつでも身近にスポーツ活動に親しむことができるよう、スポーツ大会や教室を開催し、総合型地域スポーツ・文化クラブ（UNIC）を充実させるとともに、スポーツ施設を整備します。また、市民のニーズに応じた質の高い指導ができるよう、人材を育成・活用します。基本目標 では、今後5年間で次の3施策に取り組みます。

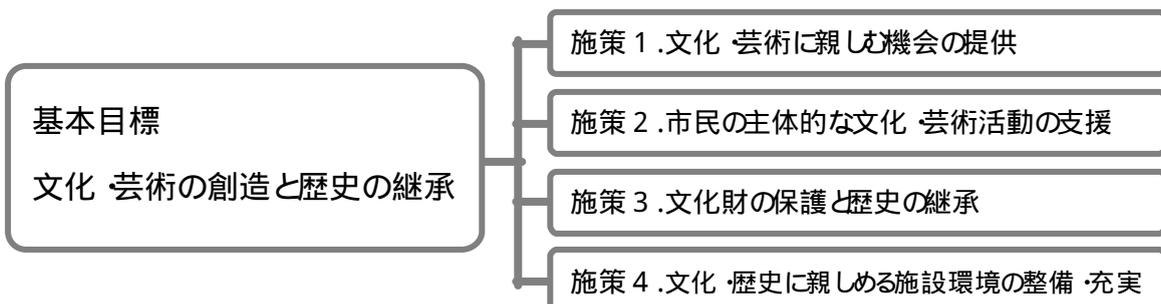
### 【施策の体系】



## 基本目標 文化・芸術の創造と歴史の継承

文化・芸術は、人々の創造性を育み、その表現力を高めるとともに、人々の心をつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものです。文化創造センターを中心に、市民だれもが質の高い文化・芸術を鑑賞できるよう機会を提供するとともに、市民参加型事業の実施、身近な文化活動の場としての公民館の活用など、市民が主体的に文化・芸術活動に参加できるよう支援します。また、美濃焼など可児の歴史、風土などを反映した特色ある文化・芸術活動を展開します。貴重な文化財を調査・保存し、市民のふるさと観を醸成するとともに、可児の歴史を次世代に継承します。基本目標 では、今後5年間で次の4施策に取り組みます。

### 【施策の体系】



## 全体の推進体制

---

教育委員会の管理・執行事項の明確化、関係機関との連携、地域住民・保護者の意思の反映などにより教育委員会を活性化し、市民から信頼される教育行政を運営します。

また、目標を明確にし、成果を客観的に検証し、そこで明らかになった課題などをフィードバックし、新たな取組に反映させるP D C A ( P l a n <計画> - D o <実行> - C h e c k <評価> - A c t <改善> ) サイクルによって各施策を分析・評価し、効率的で効果的な教育行政を推進します。

### 【施策の体系】

